マイクロソフト ソフトウェア アシュアランスによる
ライセンス モビリティ

お客様向け確認ガイド

Microsoft

目次

お客様向け確認ガイド

マイクロソフト ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティ 1

ライセンス モビリティで必要な手順 1

- ライセンスの評価 1
- デプロイメント方法の選択 1
- マイクロソフトによるライセンスの確認 1
- ライセンス確認フォームの記入 2

ライセンス確認フォームの入手場所 2

ライセンス確認フォームの記入 3

- 必要な情報 3
- 必要な情報の入手場所 4
- ライセンス確認フォームの記入 4

ライセンス確認フォームの提出 6

VLSC のサポート情報 6

- VLSC を利用した契約の管理 6

マイクロソフト ボリューム ライセンス

マイクロソフト ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティ

マイクロソフト ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティを利用すると、ボリューム ライセンス契約で購入した特定のサーバー アプリケーションのライセンスを Microsoft Azure または認定モビリティ パートナーのデータセンターにデプロイできます。

このガイドでは、お客様のライセンスがマイクロソフト ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティの対象であることを確認するプロセスについて説明します。

ライセンス モビリティで必要な手順

ライセンスの評価

マイクロソフト ボリューム ライセンス ユーザーが所有するライセンス モビリティの対象となる[1] アプリケーション サーバー ライセンスのうち有効なソフトウェア アシュアランスが適用されているものについては、**ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティ**を利用できます。

ライセンス購買チームやマイクロソフトの営業担当者、ご希望のボリューム ライセンス リセラーの協力を得て、ライセンス形態を確認してください。確認が必要な内容は下記のとおりです。

- 認定モビリティ パートナーを通じて、または Microsoft Azure にデプロイするアプリケーション サーバー ライセンスが、最新の製品条項 (PT) に記載されている対象製品である。
- 認定モビリティ パートナーを通じて、または Microsoft Azure にデプロイするアプリケーション サーバー ライセンスに、有効なソフトウェア アシュアランスが適用されている。

デプロイメント方法の選択

ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティを利用する場合は、Microsoft Azure に、または認定モビリティ パートナーを通じてデプロイする必要があります。現在、あらゆる認定モビリティ パートナーが、お客様に割り当てられたライセンスを承認し、お客様が選択したホスト型デプロイメント ソリューションにデプロイすることができます。

認定モビリティ パートナーのリストにはすべての認定パートナーが記載されており、毎月更新されています。リストを参照するには、https://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/licensing-programs/software-assurance-license-mobility.aspx#tab=2 にアクセスしてください。ライセンス確認フォームへの記入を始める前に、認定モビリティ パートナーにお問い合わせください。

ご存知ですか?

ライセンス確認フォームを提出する前にライセンスをデプロイすることができますが、デプロイから 10 日以内にフォームを提出する必要があります。

ライセンス確認フォームでは、Microsoft Azure を指定するか、認定モビリティ パートナーの名前、Web サイトの URL、メールアドレスを記入する必要があります。それらの情報は認定モビリティ パートナーから提供されます。

マイクロソフトによるライセンスの確認

デプロイメントから 10 日以内にライセンス確認フォームを記入し、マイクロソフトの営業担当者またはご希望のリセラー パートナーの担当者に提出します。リセラー パートナーの担当者に提出した場合は、その担当者からマイクロソフトに提出されます。

[1] 対象となる製品は、マイクロソフトの製品条項 (PT) の付録「ソフトウェア アシュアランス特典」に記載されています。Microsoft Dynamics ERP (エンタープライズ リソース プランニング) 製品はボリューム ライセンスによるライセンス販売やオンラインでのライセンス認証に対応していませんが、共有環境にデプロイした場合には同様に利用できるモビリティ規則があります。

マイクロソフト ボリューム ライセンス

ライセンス確認フォームの記入

ライセンス確認フォームの記入と提出は、以下の 3 つの場合に必要です。

1. 認定モビリティ パートナーを通じて対象ライセンスをデプロイするとき。

   ☐ 追加でライセンスをデプロイするたびに新しいフォームを提出する必要があります。

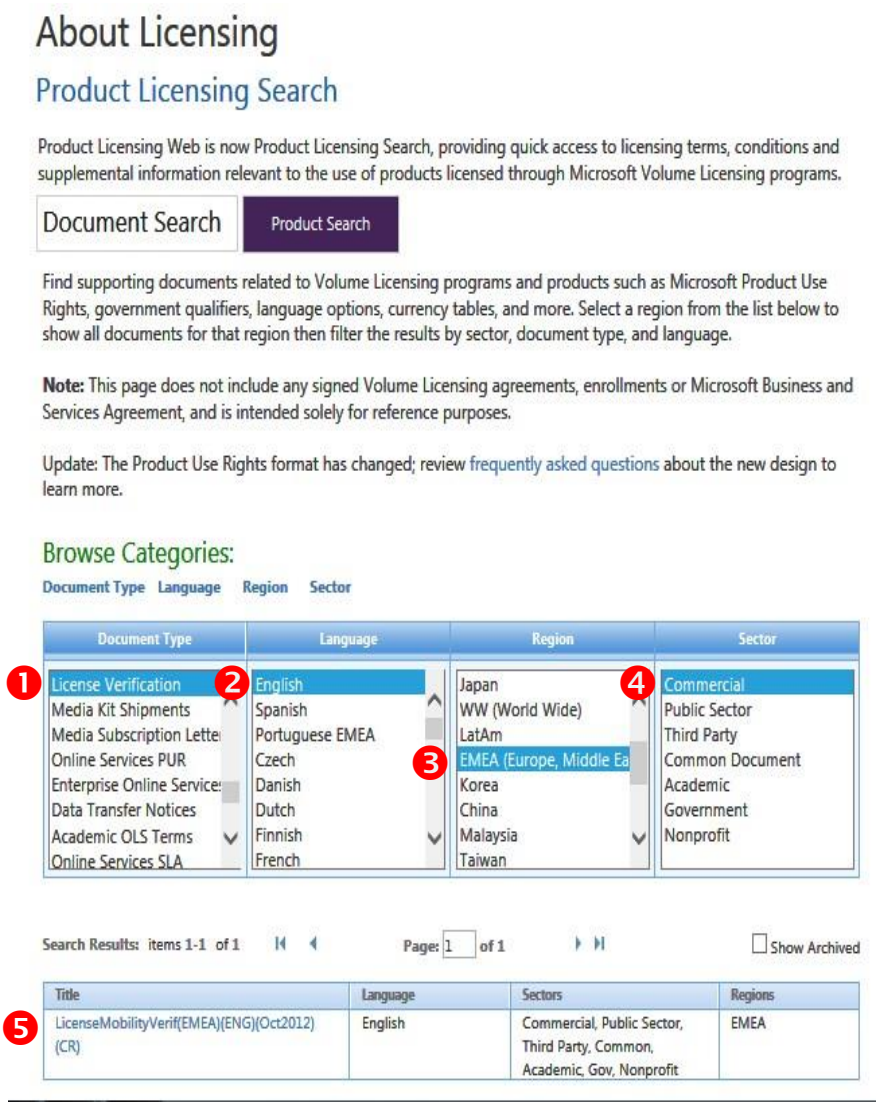
2. ソフトウェア アシュアランスを更新するとき。

3. ボリューム ライセンス契約を更新するとき。

このフォームでは、同一チャネル パートナーにサポートされている場合、複数の加入契約番号またはライセンス番号を 1 つの契約にまとめることができます。ただし、ライセンス モビリティの基盤となる契約 (Enterprise Agreement やマイクロソフト製品/サービス契約、Select Plus 契約など) ごとにライセンス確認フォームを記入する必要があります。

ライセンス確認フォームの入手場所

ライセンス確認フォームは、マイクロソフト製品ライセンスの検索ページ (http://www.microsoftvolumelicensing.com/DocumentSearch.aspx、英語) で入手できます。手順は以下のとおりです。



1. [Document Type] ウィンドウを下方向にスクロールして [License Verification] を選択します。

2. ご希望の言語を選択します。

3. 地域を選択します ([WW] を選択するとフォームは表示されません)。

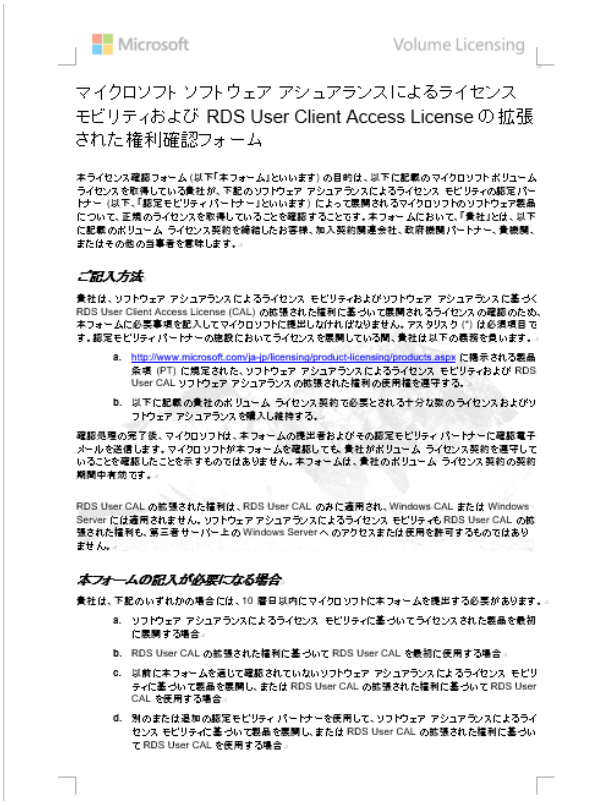
4. [Sector,] ウィンドウで対象のセクターまたは [Common Document] を選択します。

5. カテゴリの下の [Search Results] ボックスに「LicenseMobilityVerif」というドキュメントとその地域、言語、発行日が表示されます。ドキュメントに複数のバージョンが存在する場合、お客様の地域のものを選択してください。以下の画像は、ライセンス確認フォームの最初の 2 ページです。

マイクロソフト ボリューム ライセンス

ライセンス確認フォームの記入

(上の手順 5 の) リンクをクリックして、ライセンス確認フォームを開きます。



Microsoft　Volume Licensing

マイクロソフト ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティおよび RDS User Client Access License の拡張された権利確認フォーム

本ライセンス確認フォーム (以下「本フォーム」といいます) の目的は、以下に記載のマイクロソフト ボリューム ライセンスを取得している貴社が、下記のソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティの認定パートナー (以下、「認定モビリティ パートナー」といいます) によって展開されるマイクロソフトのソフトウェア製品について、正規のライセンスを取得していることを確認することです。本フォームにおいて、「貴社」とは、以下に記載のボリューム ライセンス契約を締結したお客様、加入契約関連会社、政府機関パートナー、貴機関、またはその他の当事者を意味します。

ご記入方法

貴社は、ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティおよびソフトウェア アシュアランスに基づく RDS User Client Access License (CAL) の拡張された権利に基づいて展開されるライセンスの確認のため、本フォームに必要事項を記入してマイクロソフトに提出しなければなりません。アスタリスク (*) は必須項目です。認定モビリティ パートナーの施設においてライセンスを展開している間、貴社は以下の義務を負います。

a. http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/product-licensing/products.aspx に掲示される製品条項 (PT) に規定された、ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティおよび RDS User CAL ソフトウェア アシュアランスの拡張された権利の使用権を遵守する。

b. 以下に記載の貴社のボリューム ライセンス契約で必要とされる十分な数のライセンスおよびソフトウェア アシュアランスを購入し維持する。

確認処理の完了後、マイクロソフトは、本フォームの提出者およびその認定モビリティ パートナーに確認電子メールを送信します。マイクロソフトが本フォームを確認しても、貴社がボリューム ライセンス契約を遵守していることを確認したことを示すものではありません。本フォームは、貴社のボリューム ライセンス契約の契約期間中有効です。

RDS User CAL の拡張された権利は、RDS User CAL のみに適用され、Windows CAL または Windows Server には適用されません。ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティも RDS User CAL の拡張された権利も、第三者サーバー上の Windows Server へのアクセスまたは使用を許可するものではありません。

本フォームの記入が必要になる場合

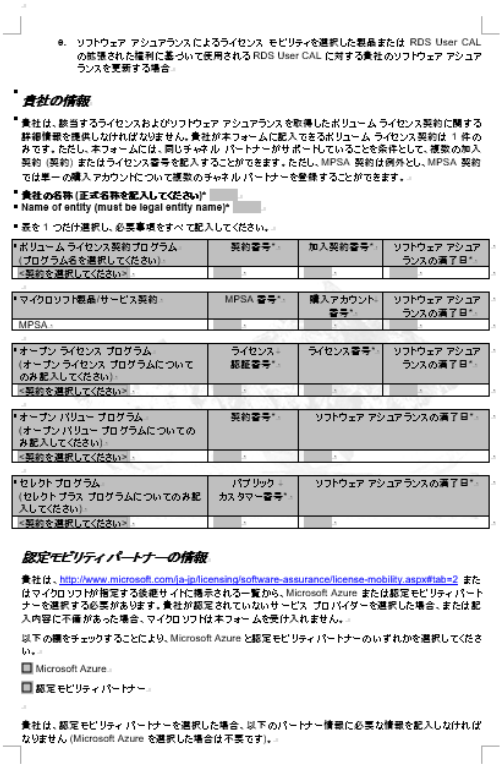
貴社は、下記のいずれかの場合には、10 暦日以内にマイクロソフトに本フォームを提出する必要があります。

a. ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティに基づいてライセンスされた製品を最初に展開する場合

b. RDS User CAL の拡張された権利に基づいて RDS User CAL を最初に使用する場合

c. 以前に本フォームを通じて確認されていないソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティに基づいて製品を展開し、または RDS User CAL の拡張された権利に基づいて RDS User CAL を使用する場合

d. 別のまたは追加の認定モビリティ パートナーを使用して、ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティに基づいて製品を展開し、または RDS User CAL の拡張された権利に基づいて RDS User CAL を使用する場合



e. ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティを選択した製品または RDS User CAL の拡張された権利に基づいて使用される RDS User CAL に対する貴社のソフトウェア アシュアランスを更新する場合

貴社の情報

貴社は、該当するライセンスおよびソフトウェア アシュアランスを取得したボリューム ライセンス契約に関する詳細情報を提供しなければなりません。貴社が本フォームに記入できるボリューム ライセンス契約は 1 件のみです。ただし、本フォームには、同じチャネル パートナーがサポートしていることを条件として、複数の加入契約 (契約) またはライセンス番号を記入することができます。ただし、MPSA 契約は例外とし、MPSA 契約では単一の購入アカウントについて複数のチャネル パートナーを登録することができます。

貴社の名称 (正式名称を記入してください)*

Name of entity (must be legal entity name)*

表を 1 つだけ選択し、必要事項をすべて記入してください。

*ボリューム ライセンス契約プログラム (プログラム名を選択してください)	契約番号*	加入契約番号*	ソフトウェア アシュアランスの満了日*
<契約を選択してください>			

*マイクロソフト製品/サービス契約	MPSA 番号*	購入アカウント番号*	ソフトウェア アシュアランスの満了日*
MPSA			

*オープン ライセンス プログラム (オープン ライセンス プログラムについてのみ記入してください)	ライセンス認証番号*	ライセンス番号*	ソフトウェア アシュアランスの満了日*
<契約を選択してください>			

*オープン バリュー プログラム (オープン バリュー プログラムについてのみ記入してください)	契約番号*	ソフトウェア アシュアランスの満了日*
<契約を選択してください>		

*セレクト プログラム (セレクト プラス プログラムについてのみ記入してください)	パブリック カスタマー番号*	ソフトウェア アシュアランスの満了日*
<契約を選択してください>		

認定モビリティ パートナーの情報

貴社は、http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/software-assurance/license-mobility.aspx#tab=2 またはマイクロソフトが指定する後続サイトに掲示される一覧から、Microsoft Azure または認定モビリティ パートナーを選択する必要があります。貴社が認定されていないサービス プロバイダーを選択した場合、または記入内容に不備があった場合、マイクロソフトは本フォームを受け入れません。

以下の欄をチェックすることにより、Microsoft Azure と認定モビリティ パートナーのいずれかを選択してください。

☐ Microsoft Azure

☐ 認定モビリティ パートナー

貴社は、認定モビリティ パートナーを選択した場合、以下のパートナー情報に必要な情報を記入しなければなりません (Microsoft Azure を選択した場合は不要です)。

必要な情報

フォームには下記の情報を記入する必要があります。

- お客様の法人名 (マイクロソフト ボリューム ライセンス契約に記されている名称)
- 契約の種類 (Enterprise Agreement、マイクロソフト製品/サービス契約、Select Plus、Campus and School Agreement、Open Value、教育ソリューション加入契約など)
- 契約番号、承認番号 (Open License の場合) またはパブリック カスタマー番号 (Select License の場合)
- Open License の場合はお客様の契約の加入契約番号またはライセンス番号 (Select License ライセンスの場合は不要)
- 加入契約のソフトウェア アシュアランスの満了日
- 該当する加入契約が適用されている対象ライセンス数
- 認定モビリティ パートナー名、Web サイトの URL、連絡先メール アドレス
  - 認定モビリティ パートナーから提供される連絡先情報を使用してください。
  - ホスティング パートナーに [Microsoft Azure] を選択することもできます。
- ライセンス モビリティでデプロイする対象ライセンス数

マイクロソフト ボリューム ライセンス

必要な情報の入手場所

マイクロソフト ボリューム ライセンス サービス センター

ボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) には、ライセンス確認フォームの記入に必要な契約情報が含まれています。マイクロソフト ボリューム ライセンスのお客様は、VLSC でライセンス情報を確認できます。新規ユーザーの場合は、Microsoft アカウントと有効な勤務先のメール アドレスが必要です。VLSC の URL は www.microsoft.com/licensing/servicecenter です。

VLSC へのサインアップやログインについての詳細は、VLSC のユーザー ガイド (https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=10585) をダウンロードするか、または https://www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/existing-customer/vlsc-training-and-resources.aspx に複数のトレーニング ビデオを用意していますのでこちらをご覧ください。

マイクロソフト製品/サービス契約 (MPSA)

MPSA を通じてライセンスを購入したお客様は、Microsoft Business Center でライセンス情報を確認できます。Microsoft Business Center の URL は licensing.microsoft.com です。

マイクロソフト製品条項 (PT)

ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティの対象となるアプリケーション サーバー製品は、PT ドキュメント (https://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/product-licensing/products.aspx) に記載されています。

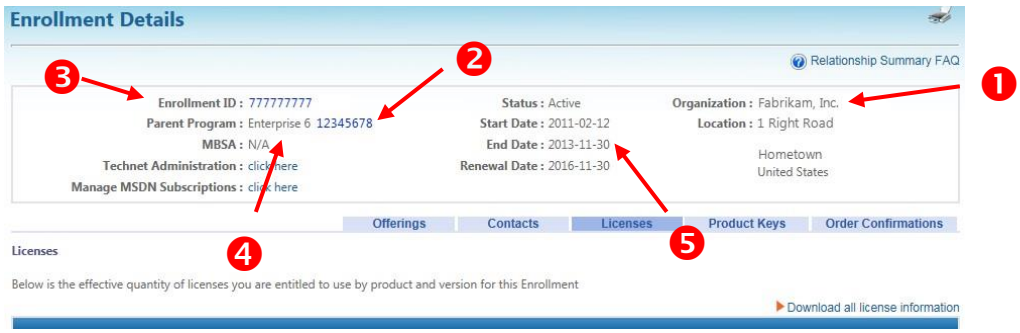
ライセンス確認フォームの記入

企業のライセンス情報を入力する

ライセンス確認フォームの記入に必要なマイクロソフト ボリューム ライセンスの情報のほとんどは、認定モビリティ パートナーの情報とチャネル パートナーの情報 (お客様にマイクロソフトのライセンスを販売したラージ アカウント リセラーやその他のパートナー) を除き、VLSC で確認できます。最初に [Relationship Summary] 画面が表示されます。

1. この画面で加入契約番号をクリックし、[Enrollment Details] ページを表示します。

複数の加入契約がある場合、ライセンス モビリティにより認定モビリティ パートナーに移動するライセンスが含まれるものを選択します。同一チャネル パートナーがサポートする同一基本契約であれば、ライセンス モビリティによりライセンスをデプロイする加入契約番号やライセンス番号を複数指定できます。[**Enrollment Details**] ページでは、ライセンス確認フォームの記入に必要な情報のほとんどが表示されます。



1. 法人名 (契約書に記載され VLSC のリストに表示される名称)
2. 契約番号
3. 加入契約番号
4. プログラムの種類
5. ソフトウェア アシュアランスの満了日 (通常は加入契約の満了日に同じ)

[License Summary] ページには有効なソフトウェア アシュアランスが適用されているライセンスが表示されます。

6. 対象となるソフトウェア アシュアランスの数

デプロイする製品を指定する

必要な連絡先情報や契約情報を入力したら、ライセンス モビリティによりデプロイするライセンスを指定します。

ライセンス確認フォームの別紙 A で、デプロイするライセンスを指定します。この例では、Exchange Server Enterprise Edition をデプロイするように指定されています。

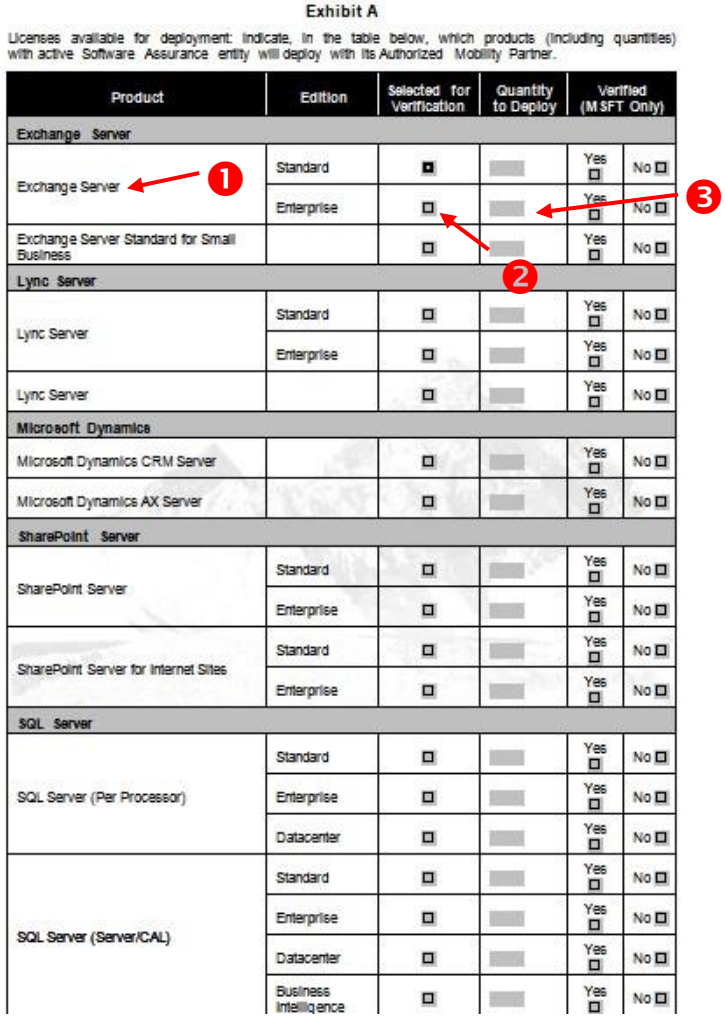


Exhibit A

Licenses available for deployment: Indicate, in the table below, which products (including quantities) with active Software Assurance entity will deploy with its Authorized Mobility Partner.

Product	Edition	Selected for Verification	Quantity to Deploy	Verified (MSFT Only)	
Exchange Server					
Exchange Server	Standard	☐		Yes ☐	No ☐
	Enterprise	☐		Yes ☐	No ☐
Exchange Server Standard for Small Business		☐		Yes ☐	No ☐
Lync Server					
Lync Server	Standard	☐		Yes ☐	No ☐
	Enterprise	☐		Yes ☐	No ☐
Lync Server		☐		Yes ☐	No ☐
Microsoft Dynamics					
Microsoft Dynamics CRM Server		☐		Yes ☐	No ☐
Microsoft Dynamics AX Server		☐		Yes ☐	No ☐
SharePoint Server					
SharePoint Server	Standard	☐		Yes ☐	No ☐
	Enterprise	☐		Yes ☐	No ☐
SharePoint Server for Internet Sites	Standard	☐		Yes ☐	No ☐
	Enterprise	☐		Yes ☐	No ☐
SQL Server					
SQL Server (Per Processor)	Standard	☐		Yes ☐	No ☐
	Enterprise	☐		Yes ☐	No ☐
	Datacenter	☐		Yes ☐	No ☐
SQL Server (Server/CAL)	Standard	☐		Yes ☐	No ☐
	Enterprise	☐		Yes ☐	No ☐
	Datacenter	☐		Yes ☐	No ☐
	Business Intelligence	☐		Yes ☐	No ☐

1. デプロイする製品をリストで探します。

2. [Selected for Verification] 列で適切な製品のエディションのチェックをオンにします。

3. デプロイする数を入力します。

この手順を、該当する加入契約でライセンス モビリティによりデプロイする製品ごとに行います。

マイクロソフト ボリューム ライセンス

ライセンス確認フォームの提出

ライセンス確認フォームを記入したら、控えとしてコピーを作成します。ライセンス確認フォームはメールでマイクロソフトに直接提出することもできます。その場合は以下のことに留意してください。

- メール 1 通につき 1 つのフォームのみを送信する
- メールの件名は「LM Submission <法人名>」とする
- すべての項目を正確に記入する

ライセンス確認フォームは、チャネル パートナー (またはマイクロソフト アカウント マネージャー) に送ることもできます。チャネル パートナーは受け取ったフォームをマイクロソフトに提出して、確認を受けます。チャネル パートナーがわからない場合は、調達部門や元のマイクロソフト ボリューム ライセンス契約に署名した担当者にお問い合わせください。お客様の企業の連絡先は、VLSC で各加入契約の [Contacts] タブ ([Licenses]、[License Summary]、[Enrollment] の順に選択) で確認できます。また、マイクロソフト ボリューム ライセンスのサポート (https://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/how-to-buy/how-to-buy.aspx) にお問い合わせいただくこともできます。

マイクロソフトがフォームを受領した後は、以下のいずれかの処理を行います。

1. お客様の企業の特定のライセンスが移動可能と確認された場合、マイクロソフトはその適用条件を確認し、お客様およびお客様が指定した認定モビリティ パートナーに確認状況をお伝えします。
2. お客様の企業の特定のライセンスが移動可能ではないと確認された場合、移動が許可されなかった理由をお伝えするメールをお送りします。このフォームは、ライセンスがマイクロソフトの確認を受けるまで、何度でも必要な修正を加えてフォームを再提出していただくことができます。

VLSC のサポート情報

- VLSC のデモ ビデオ、ユーザー ガイド、その他のプログラムの詳細など、ボリューム ライセンスに関する情報は https://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/default.aspx を参照してください。
- VLSC の情報をお客様自身で確認する場合は、ボリューム ライセンス サービス センター (www.microsoft.com/licensing/servicecenter) の各ページの「よく寄せられる質問」をご利用ください。
- サポートの連絡先の詳細については、VLSC のヘルプ セクションで確認できます。

VLSC を利用した契約の管理

VLSC は、以下のことに利用できます。

- 製品やプロダクト キーをダウンロードする
- 1 か所からあらゆるライセンス情報にアクセスする
- リレーションシップの概要やライセンスの概要の詳細を確認する
- 加入契約の状況を確認する
- ソフトウェア アシュアランス特典を有効化/利用する

マイクロソフト製品/サービス契約をご利用のお客様は、Microsoft Business Center 契約を管理できます。Microsoft Business Cente の URL は licensing.microsoft.com です。

マイクロソフト ソフトウェア アシュアランスによるライセンス モビリティの詳細については、ライセンス モビリティのページ (https://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/licensing-programs/software-assurance-license-mobility.aspx) を参照してください。

© 2016 Microsoft Corporation. All rights reserved. (1216)